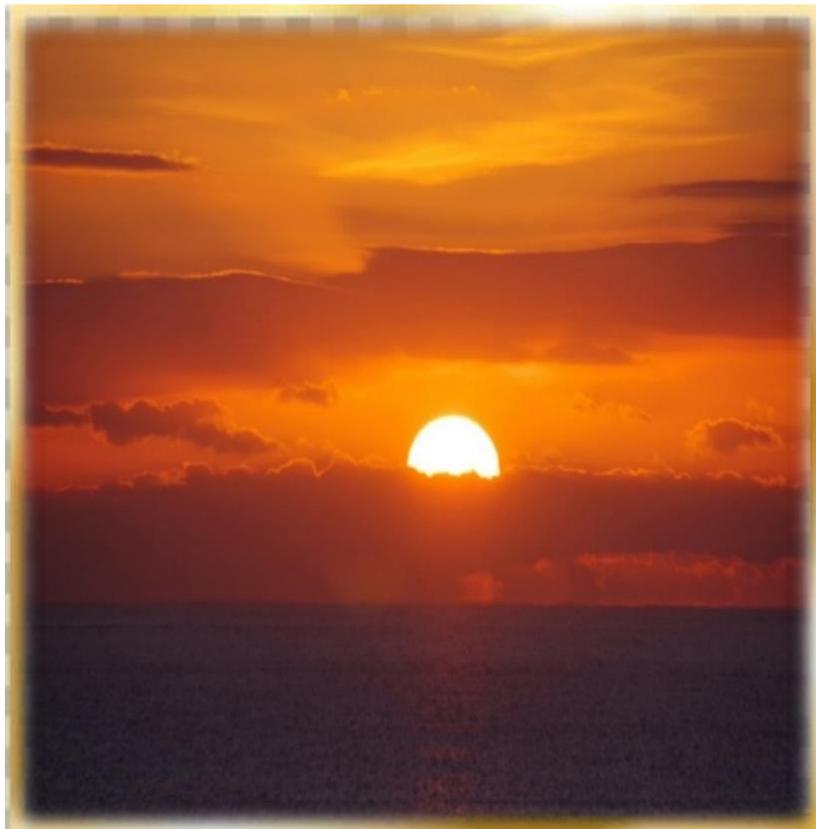


学園だより

社会福祉法人 八戸市社会福祉事業団 うみねこ学園

八戸市大字鮫町字小舟渡平 9-50 TEL (0178) 38-0657



あけましておめでとうございます

園長 木崎 達広

いつも「うみねこ学園」へのご協力、ご支援をありがとうございます。

昨年も暑い夏。そして足早に過ぎた秋の後、急に冬になった印象です。この後どんな冬になるのかはわかりませんが、早く暖かな春になることを願っています。

また昨年は新型コロナに加え、風邪やインフルエンザ等の感染もあり健康管理への配慮を求められた1年でした。今年も引き続きの対応が求められます。気を付けて参りましょう。

今年も職員一同気持ちをひとつにして、子供たちを中心にした支援を進めて参ります。今年もどうぞよろしくお願いたします。

さて、昨年私が嬉しかったニュースといえば漫画家として初めて「ちばてつや」さんが文化勲章を受賞したことです。私はちばさんが描く漫画の熱心な読者ではなかったのですが、昨年「追想短編集」と最新作の「ひねもすねたりものがたり」を購入し読んでいました。私がちばさんの漫画を通して感じたことを以下に記します。



○漫画が文化になったということ

現在からは考えられないことですが、子供たちが漫画を読むと健全に育たない、「漫画は悪書」という考えが存在した時代がありました。学校の校庭で漫画本が焼かれたこともあったそうです（手塚治虫氏はその光景を見てたいへん嘆き悲しんだそうです）。その後多くの漫画家たちが描いた素晴らしい漫画の積み重ねが漫画を文化にした、といえると思います。このように我々が持っている通念、常識は時代と共に変わっていくのですね。

○平和の尊さを忘れない

ちばさんのご家族は、戦後満州（現在の中国東北部）から大変な苦勞をして引き揚げてきました。その間、たくさん悲慘な出来事があり、大勢の方が命を落とした姿を見てきたそうです。ちばさんの描く人間賛歌にあふれた作品の背景には、そうした様々な犠牲の上に今の日本社会は成り立っているということ、平和の尊さを思う気持ちがあるのだと思います。

○スポーツに親しもう

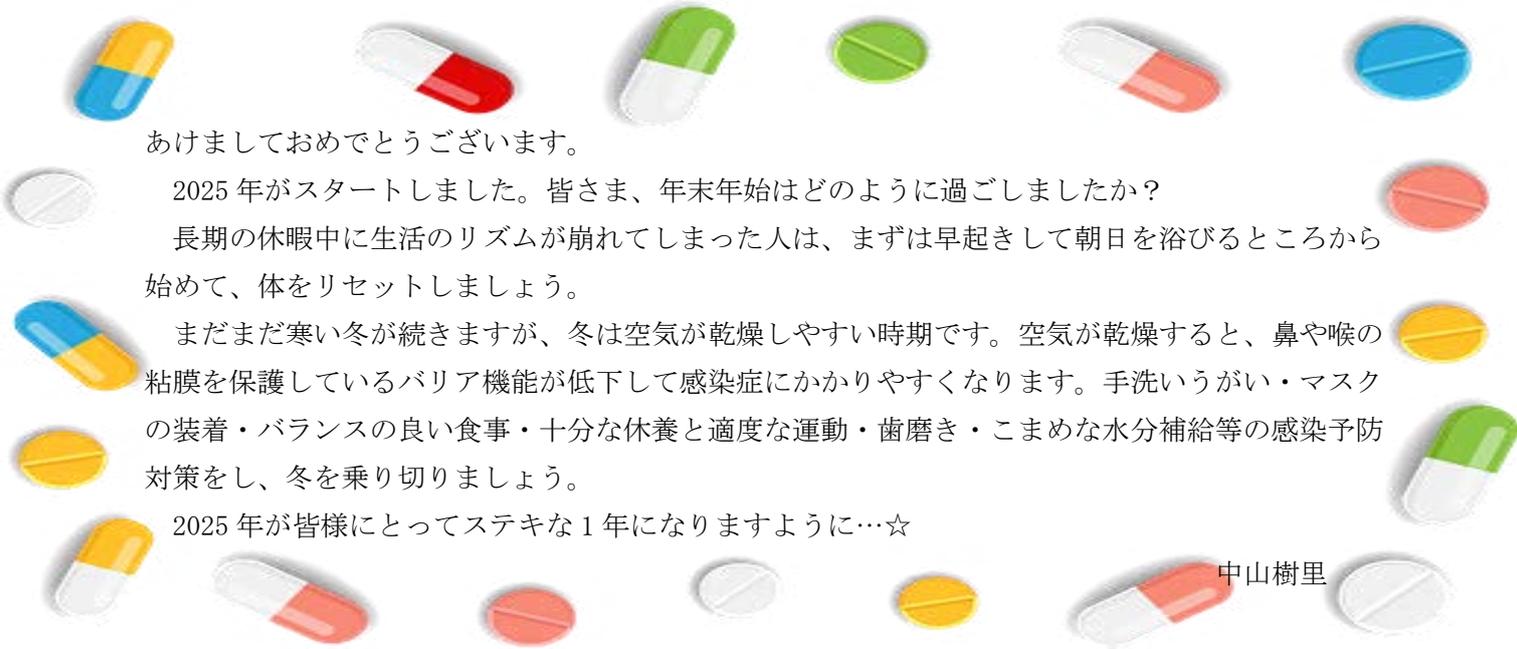
ちばさんは若いころ漫画の締め切りがたてこみ、体の不調を訴えた時期があったそうですが、体を動かすこと、スポーツをすることで解消したのだそうです。またこのことをきっかけに仲間とスポーツに親しむようになり、現在もテニスやゴルフを楽しんでいるとのこと。

○女性の活躍が大事

ちばさんが漫画家としてデビューした当初は、いろいろな事情があつて少女漫画を描いていたそうです。ちばさんが当時の少女漫画には登場しなかった活発な女子、男子とも対等にやり取りする女子を登場させたところ、当時の読者にたいへん好評で、ファンレターをたくさんいただいたとか。時代の先取りをしていたのですね。

ちばさんのブログでも現在のご様子を知ることができます。まだまだお元気でご活躍していただきたいと思っています。そして新刊が出版されるのを楽しみに待ちたいと思います。

それでは、うみねこ学園にかかわるすべての皆様にとって、良い1年になりますように。



あけましておめでとうございます。

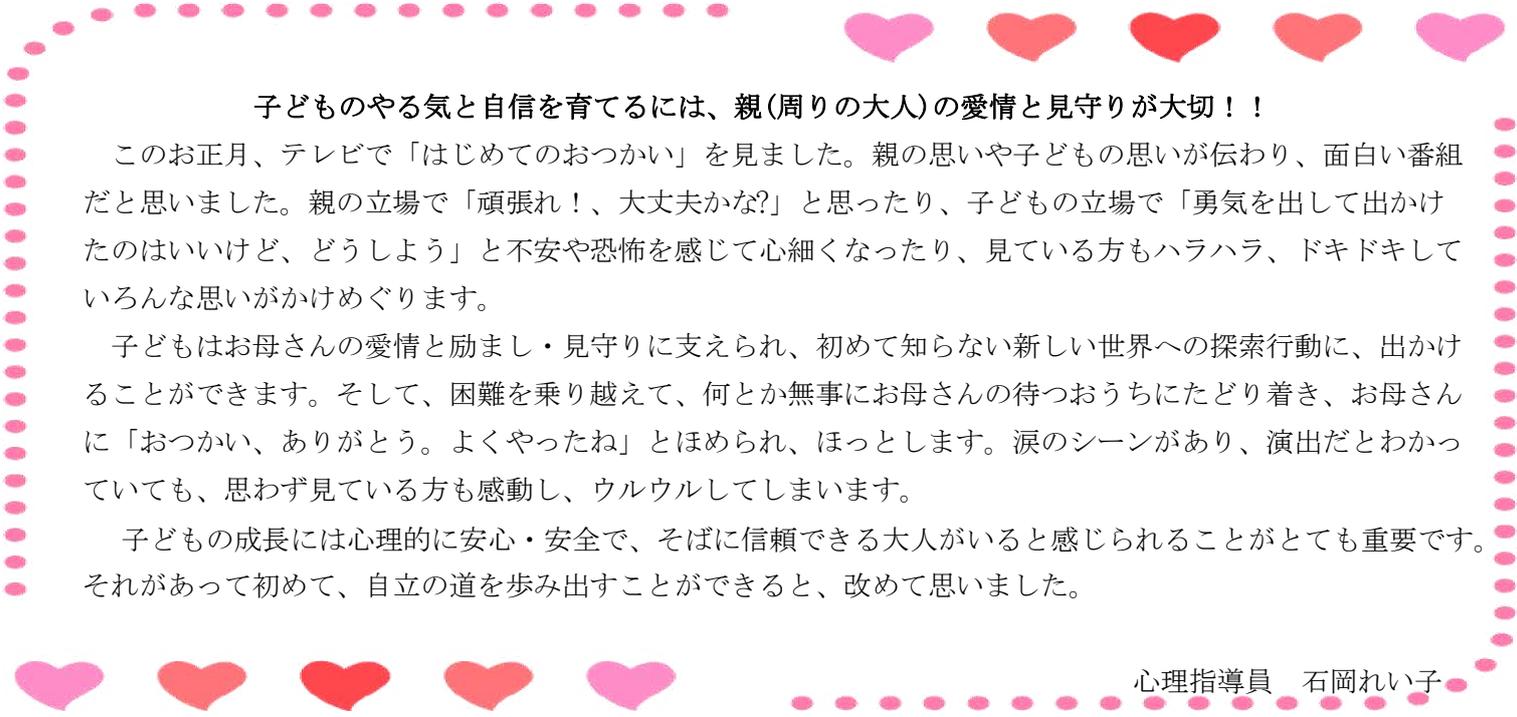
2025年がスタートしました。皆さま、年末年始はどのように過ごしましたか？

長期の休暇中に生活のリズムが崩れてしまった人は、まずは早起きして朝日を浴びるところから始めて、体をリセットしましょう。

まだまだ寒い冬が続きますが、冬は空気が乾燥しやすい時期です。空気が乾燥すると、鼻や喉の粘膜を保護しているバリア機能が低下して感染症にかかりやすくなります。手洗いうがい・マスクの装着・バランスの良い食事・十分な休養と適度な運動・歯磨き・こまめな水分補給等の感染予防対策をし、冬を乗り切りましょう。

2025年が皆様にとってステキな1年になりますように…☆

中山樹里



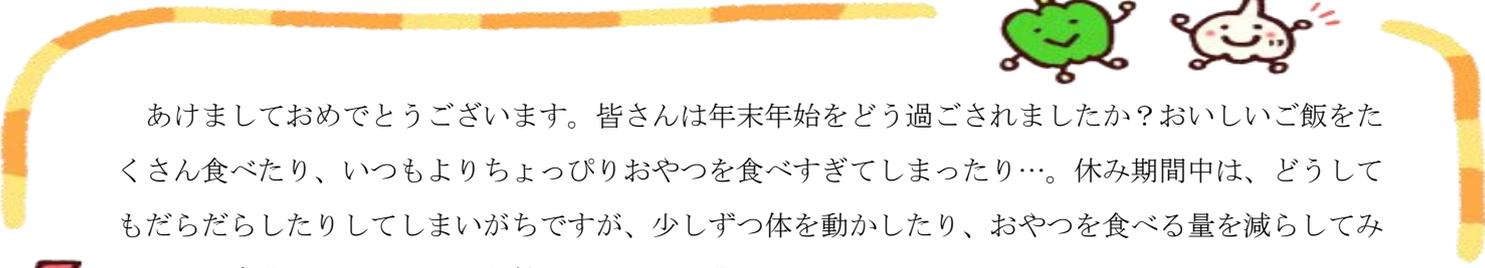
子どものやる気と自信を育てるには、親(周りの大人)の愛情と見守りが大切！！

このお正月、テレビで「はじめてのおつかい」を見ました。親の思いや子どもの思いが伝わり、面白い番組だと思いました。親の立場で「頑張れ！、大丈夫かな?」と思ったり、子どもの立場で「勇気を出して出かけたのはいいけど、どうしよう」と不安や恐怖を感じて心細くなったり、見ている方もハラハラ、ドキドキしていろんな思いがかけめぐります。

子どもはお母さんの愛情と励まし・見守りに支えられ、初めて知らない新しい世界への探索行動に、出かけることができます。そして、困難を乗り越えて、何とか無事にお母さんの待つおうちにたどり着き、お母さんに「おつかい、ありがとう。よくやったね」とほめられ、ほっとします。涙のシーンがあり、演出だとわかっていても、思わず見ている方も感動し、ウルウルしてしまいます。

子どもの成長には心理的に安心・安全で、そばに信頼できる大人がいると感じられることがとても重要です。それがあって初めて、自立の道を歩み出すことができると、改めて思いました。

心理指導員 石岡れい子



あけましておめでとうございます。皆さんは年末年始をどう過ごされましたか？おいしいご飯をたくさん食べたり、いつもよりちょっぴりおやつを食べすぎてしまったり…。休み期間中は、どうしてもだらだらしたりしてしまいがちですが、少しずつ体を動かしたり、おやつを食べる量を減らしてみたりと、自分にできることから始めてみましょう！

まだまだ寒い冬は続きますので、風邪や感染症にかからないよう、朝・昼・夕とご飯はしっかりと食べて、できるだけ好き嫌いをしないようにしましょう。

皆さんにとって、2025年がよりよい一年になることを願っています。

栄養士 沢井朋美





行事予定



1月

- 3日（金） 帰園日
短期入所予約受付開始（～15日）
- 15日（水） 誕生会
- 22日（水） 避難訓練

※行事予定は変更になる場合がございますのでご了承下さい



2月

- 3日（月） 短期入所予約受付開始（～15日）
- 5日（水） 誕生会
- 12日（水） 卒業・進級を祝う会
- 19日（水） 避難訓練

3月

- 3日（月） 短期入所予約受付開始（～15日）
- 5日（水） 誕生会
- 12日（水） 避難訓練
- 23日（日） 親の会役員会
- 28日（金） 春季家庭実習（～4/3）



クリスマス会

